

第28回 プラグマティズム

- | | | |
|------|---|--------------|
| 1 B | アメリカ開拓時代に形成された、自由・独立・進取の気風に富んだ精神を何というか。 | フロンティア精神 |
| 2 B | 行為や行動を意味するギリシア語を何というか。 | プラグマ |
| 3 A | イギリス経験論の影響とフロンティア精神とが結びつき、実生活に有益な知識や観念を尊重しようとする、合衆国に生まれた思想を何というか。 | プラグマティズム |
| 4 B | 実験や行動によって証明される前の仮定的な命題や学説を何というか。 | 仮説 |
| 5 C | ある命題や理論が真実か否かを、実験・観察や実際の行動によって証明することを何というか。 | 検証 |
| 6 A | 仮説と実験による科学的方法を実生活のなかに取り入れ、プラグマティズムを提唱した合衆国の哲学者は誰か。 | パース |
| 7 C | 抽象的・観念的な思考を克服するために、パースが中心となってつくられた研究グループを何というか。 | 形而上学クラブ |
| 8 A | 観念や知識の真偽はそれらが実生活に有用性をもたらすかどうかによって判断されると説き、プラグマティズムを発展させた哲学者は誰か。 | ジェームズ |
| 9 C | 意識を流れとしてとらえ、人間の行動や情動の重要性を説いたジェームズの著書を何というか。 | 『心理学原理』 |
| 10 B | 文学作品や思想家のエピソードなどによって、ジェームズの思想を分かりやすく解説した作品名は何というか。 | 『プラグマティズム』 |
| 11 B | 知識や観念や思想が何らかの行動を生み出し、生活のなかに役だつことを意味するジェームズの思想の基本概念を何というか。 | 真理の有用性 |
| 1 A | プラグマティズムを民主主義思想と位置づけ、社会・教育などの多方面に思想的影響をあたえたプラグマティズムの大成者は誰か。 | デューイ |
| 2 A | 民主主義を人びとの連帯による共同経験の様式ととらえ、その様式獲得のための重要な役割を教育に求めたデューイの著書を何というか。 | 『民主主義と教育』 |
| 3 B | 伝統的哲学を批判し、プラグマティズム思想を平易に解説したデューイの著書を何というか。 | 『哲学の改造』 |
| 4 A | 学問や知識や真理は人間が行動し生活するための道具であるという、デューイの根本的な考え方を何というか。 | 道具主義 |
| 5 B | 人間は多くの困難に遭遇しながら生きているが、そのようなときに既存の知識や理論を道具として用いながら、未来を展望して困難を解決していく知性のあり方をデューイは何とよんだか。 | 実験的知性(創造的知性) |
| 6 C | 知識や理論は行動によって修正され拡張されながら、新たな知識・理論となっていくことをしめすデューイのことばは何というか。 | 「為すことによって学ぶ」 |
| 7 C | 児童・生徒に生きた知識を獲得させるためには、実生活上での困難に直面させることによって学ばせなければならないとする学習理論を何というか。 | 問題解決学習 |